



新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

教職大学院

参加費
FREE!

にいがた教育フォーラム 2025



テーマ「新しい時代の教育実践の構築に向けて」
新しい時代の教育実践を学べる研修会に参加してみませんか!?

後援 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会(申請中)

令和7年度NITS・教職大学院・教育委員会等コラボ研修プログラム支援事業(申請中)

1 日時 令和7年8月2日(土)13:00~16:45(入室 12:45~)

2 日程と内容

【開会】13:00~13:15 ①研究科長挨拶 ②本フォーラムの進め方の説明

【ワークショップ】13:15~14:45 詳細2面

・本大学院教員主催のワークショップから一つ選択して参加します。

【ラウンドテーブル】15:00~16:35 詳細3面

・本学院生または修了生による研究紹介や話題提供をもとに自由に話し合いをします。

【閉会】16:35~16:45 ○副研究科長挨拶

3 参加申込について 詳細4面

事前申込が必要です。参加費無料。4面のQRコードでお申し込みください。締切：令和7年7月29日(火)

4 問合せ先 新潟大学大学院教育実践学研究科

E-Mail : forum2025niigata@gmail.com HP : <http://www.ed.niigata-u.ac.jp/kyousyoku/>

◎ 下のワークショップから一つを選び、お申し込みください（申込方法は4面）。

1 『SOSの出し方に関する教育』の実践を学ぶ		
講 師：中京学院大学	准教授 江畑 慎吾 氏	担 当：神村 栄一
2 よりよい世界を築くことに貢献する地球人の育成を目指して ー国際バカロレア認定校 大宮国際中等教育学校の実践から学ぶー		
講 師：さいたま市立大宮国際中等教育学校 初代校長 (現さいたま市立大宮北高等学校 校長) 関田 晃 氏		担 当：吉田 隆
3 算数から数学への認識の飛躍をどのように支援するか		
講 師：新潟市立白新中学校	教頭 瀬野 大吾 氏	担 当：阿部 好貴
講 師：五泉市立大蒲原小学校	教諭 駒形 誠 氏	
講 師：新潟市立新通つばさ小学校	教諭 大坂 睦 氏	
講 師：新潟大学附属新潟中学校	指導教諭 橋本 善貴 氏	
4 これからの学校教育で、AIをどのように活用していくか		
講 師：四川師範大学	副教授 刘 翔 氏	担 当：相庭 和彦
講 師：新潟大学創生学部	教授 田中 一裕 氏	担 当：高見 潤
5 高等学校における特別支援教育の現状と課題、次への一歩 ー中高連携、移行支援を中心にー		
講 師：県立吉田特別支援学校	教諭	担 当：村中 智彦
新潟県進路主事ネットワークBM 関根 秀樹 氏		担 当：野住 明美
講 師：新発田市立第一中学校	校長 長谷川裕高 氏	担 当：八藤後和男
講 師：新潟市立明鏡高等学校	教諭	
通級指導教室担当 鈴木知香子 氏		
講 師：新潟市教育委員会	総括指導主事 江村 大成 氏	
6 子どもの身体知について語り合おう ～体育授業における「知識・技能」に焦点を充てて～		
講 師：新潟市立浜浦小学校	教諭 三本 雄樹 氏	担 当：大庭 昌昭
7 これからの社会科授業の在り方を探る～授業ビデオカンファレンスを通して子どもの姿から学び合う～		
講 師：新潟大学附属新潟小学校	教諭 槇田 泰彦 氏	担 当：有井 優太
講 師：新潟大学教職大学院	M2 樋口 智彦 氏	

【ラウンドテーブル】

◎ 下のラウンドテーブルから興味のあるテーマを選んで参加します（参加申込方法は4面）。

- ・本学教職大学院の院生が学校現場の課題研究をもとに話題を提供します。参加者の皆様と交流しながら、互いに研究の成果と課題の意味を深めていきたいと思えます。
- ・なお、修了生の課題研究の概要についてはホームページ（下記）で確認できます。

https://www.ed.niigata-u.ac.jp/kyousyoku/?page_id=1973

【テーマ】 前半 15:00～15:45		【発表者】
1	高等特別支援学校における校内研修による教員の専門性の向上	M2 小川 彩
2	児童数74名の小学校における、チーム担任制導入過程の成果と課題	M2 草野 大樹
3	問いをもち、構成した知識を活かして、地域社会に関わろうとする子どもの育成	M2 江畑 正平
4	和歌を古語から味わう中学校国語の授業	M2 山本 友里
5	小学校体育ボール運動領域における「ボールを持たないときの動き」に着目した授業の実践	M2 塩沢 輝大
【テーマ】 後半 15:50～16:35		【発表者】
6	学校の教育力を高める「初任段階教員育成システム」の構築	M2 山崎 翔泰
7	防災教育の充実を図る地域連携を取り入れた防災カリキュラムの策定	M2 猪爪 正樹
8	算数的な思考を伴って表現する児童の育成	M2 小黒 大介
9	「市民」を育む小学校社会科授業	M2 樋口 智彦
10	特別支援学校のチーム支援による知的障害生徒の活動参加の促進と行動問題の低減	M2 澤田 哲寛
11	理科における自己調整学習の活用について	M1 渡邊比奈太
【参加方法】		
・ラウンドテーブルは、前半5名、後半6名に分かれて、一人45分ずつ行います。 ・興味のあるラウンドテーブルを選び、Zoomで参加します。		

オンライン講座に関わるお願い

- ① Zoom 使用時は（所属・氏名）表記にご協力願います。
- ② 当日の不慮の状況で講座に参加できなかった（通信が途絶えてしまった）場合に即時対応が難しい場合がございます。あらかじめご了承ください。後日、フォーラムに関する資料、限定公開の動画のURL、資料をお送りさせていただきます。
- ③ 参加いただく際には、個人的な録画、録音、スクリーンショット等での記録はご遠慮ください。共有した資料の公開に際しては担当者にお尋ねください。

- ◎ 参加希望の方は、下記のQRコードから申込みフォームにアクセスし、必要事項をご入力ください。
- ・新潟大学教職大学院「にいがた教育フォーラム」は、どなたでも参加できます。
 - ・本会はリモートでの開催です。お申し込みいただいた後、Zoomのアクセス方法、当日使用するZoomのミーティングIDとパスコード等についてメールにてご連絡いたします。

1. メールアドレス
2. お名前
3. ご所属
4. 職名
5. 参加希望（全日程・ワークショップのみ・ラウンドテーブルのみ）
6. ワークショップの希望
7. ラウンドテーブルの希望

【QRコード】

<https://forms.gle/JMdiS9HPzYVQXav27>

◎ 申込締切 令和7年7月29日（火）

◎ その他

- ・本フォーラムの最新情報は、本学HP（<http://www.ed.niigata-u.ac.jp/kyousyoku/>）をご覧ください。
- ・ご記入いただきました個人情報は、本申込み以外には使用致しません。
- ・参加申込みに関するお問い合わせは、forum2025niigata@gmail.comにお願いいたします。
- ・大学事務等への電話・メールによる申込みはできませんので、ご注意願います。

「にいがた教育フォーラム2025」に参加される教職員の皆様へ

<新潟県>このフォーラムの参加者は、所属長の判断により、全国教員研修プラットフォームに「一般研修」として登録することも可能です。

<新潟市>このフォーラムの参加者は、「中堅研修」及び「第3ステージ研修」の講座の対象となります。

なお、その他の地域から参加される教職員の方々におかれましては、このフォーラム参加による研修としての取り扱いについては、勤務校の所属長に事前にご確認ください。

【参加者の声～アンケートより～】



大学の先生方から教育の今日的課題について、お話を聞かせていただき、私の日常的な指導・支援を振り返ることができました。また、新しい学びがたくさんあり、明日からの実践に役立てたいと思いました。

大学院の先生によるワークショップでは、1つのテーマのなかでも様々な視点から考えることができました。また、大学院生によるラウンドテーブルでは、実際に大学院生の方々の研究テーマや考えを知ることができました。

新潟大学教職大学院は、「教員養成評価機構」より認証評価が行われ、2024年3月に適合認定を受けております。

